

令和3年度 南砺市立保育園審議会（第1回）

日時：令和3年4月26日（月）

午後2時～

場所：福光福社会館

しゃくなげホール

1 開会

2 挨拶（教育長・会長）

3 協議事項

- ・第2次南砺市公共施設再編計画改訂に係る保有すべき施設数（前回からの修正案）について

資料1…第2次南砺市公共施設再編計画改訂に係る保有すべき施設数（前回からの修正案）

資料2…第2次南砺市公共施設再編計画改訂に係る保有すべき施設数（前回（案））

資料3…保有すべき保育園等の施設数に関する提言書（案）

参考資料1～4

4 その他

5 閉会

# 保育園審議会委員

任期: 令和2年4月1日～令和4年3月31日

No	役職	職名等	氏名	性別	備考	備考
1	会長	学識経験者	宮田 徹	男	富山国際大学子ども育成学部 教授	
2	副会長		田中 一昭	男	市スクールアドバイザー(前)	
3		市民生委員児童委員連絡協議会	得能 金市	男	市民生委員児童委員協議会 代表	
4		市立保育園保護者代表	庄田 真智子	女	城端さくら保育園	新
5			山田 侑輝	男	井波にじいろ保育園	新
6			中田 章子	女	福野ひまわり保育園	新
7			得能 沙友里	女	福光東部かがやき保育園	新
8		市地域づくり協議会連合会代表	松本 久介	男	城端地域代表者	
9			南田 実	男	平地域代表者	
10			真草嶺 信義	男	上平地域代表者	
11			野原 哲二	男	利賀地域代表者	
12			三谷 直樹	男	井波地域代表者	
13			小林 加津實	男	井口地域代表者	
14			澤田 清治	男	福野地域代表者	
15			水口 幹夫	男	福光地域代表者	
16		市園長会	谷戸 仁美	女	市園長会 代表	
17		公募委員	谷川 為晴	男		
18			鉢鑑 圭伸	男		
19			木田 麻衣	女		
20			光地 智子	女		
21			木下 三喜子	女		

事務局	松本 謙一	教育長	
	村上 紀道	教育部長	
	溝口 早苗	こども課長	
	吉岡 亘	こども課主幹・保育園係長	
	山田 真由美	こども課主幹	
	石崎 裕子	こども課副主幹	

## 第2次南砺市公共施設再編計画改訂に係る保有すべき施設数（前回からの修正案）

## 【保育園・子育て支援センター】

小分類	H31.3末現在 保有施設数	提言保有数			検討の根拠	公共施設再編計画改訂保有数		
		中期	長期			中期	長期	
		R2~R7	前期 R8~R17	後期 R18~R27		R2~R7	前期 R8~R17	後期 R18~R27
保育園	12	11	7	6	H30年度の0歳児の人口284人をもとに、地域内の隣接する保育園の園児数合計が、一つの保育園で入園可能な場合に統合する。なお、中期は耐用年数の到来に伴い11施設とし、今後の出生の推移を250人と見込み、段階的に統合することとし、長期（前期）は7施設とし、長期（後期）で6施設とする。	12	11	7…保育園（単独）の数 (9)…複合施設を含めた保育園の数
子育て支援センター	8	7	4	4	現在、施設の多くが保育園に併設されていること、今後の出生見込みの推移が250人であることから、利用者数3,000人を目途に旧町単位で集約する。耐用年数の到来に伴い中期は7施設とし、長期（前期）で4施設とする。	4	4	4

現在の施設数を維持する。

●今後の出生数の推移は、減少傾向にあるが、入園児の見込み数を人口ビジョンの目標値（250人／年）に設定し、通園距離・時間（30分以内）に考慮しつつ、段階的に統合と複合化を進め、R27までに7施設（9園）を維持する。

●R2から子育て支援センター「なかよし」（山野保育園併設）と子育て支援センター「コスモス」（福光南部あおぞら保育園併設）を廃止し6施設とした。

●R3から実施を予定している「SNSを活用した保護者のネットワークづくり事業」（別紙資料）や現在検討を進めている「子育て支援センターのあり方」、今後の出生見込み数と低年齢児（0・1・2歳児）の保育園等への入園の増加による利用対象者（未就園児）の減少等を勘案しながら、孤立を防止し安心できる子育て環境をより効果的に提供できるよう、旧町単位で集約し、4施設を保有する。

●中期において、子育て支援センター「あつぷる」（福野おひさま保育園併設）と子育て支援センター「にここ」（福光どんぐり保育園併設）を廃止する。

①山野保育園を井波にじいろ保育園に統合する。  
※園児数の減少や、保護者や地域からの要望、施設の老朽化により大規模修繕が必要になった時点で協議する。

②利賀ささゆり保育園を複合教育施設『アーパス』へ複合化する。  
※利賀小学校と利賀中学校の義務教育学校への移行の検討にあわせて協議する。

③上平保育園と平みどり保育園を他の施設へ複合化する。  
※上平小学校と平中学校の義務教育学校への移行の検討にあわせて協議する。

④福光南部あおぞら保育園を福光どんぐり保育園と福光東部かがやき保育園に統合する。  
※福光南部小学校の福光中部小学校と福光東部小学校への統合にあわせて協議する。

【参考】 前回資料 (1/26 : 保育園審議会)

## 第 2 次南砺市公共施設再編計画改訂に係る保有すべき施設数 (案)

## 【保育園・子育て支援センター】

小分類	H31.3末現在 保有施設数	提言保有数			検討の根拠	公共施設再編計画改訂保有数		
		中期	長期			中期	長期	
		R2~R7	前期 R8~R17	後期 R18~R27		R2~R7	前期 R8~R17	後期 R18~R27
保育園	12	11	7	6	H30年度の0歳児の人口284人をもとに、地域内の隣接する保育園の園児数合計が、一つの保育園で入園可能な場合に統合する。 なお、中期は耐用年数の到来に伴い11施設とし、今後の出生の推移を250人と見込み、段階的に統合することとし、長期(前期)は7施設とし、長期(後期)で6施設とする。	10 (11)	7 (9)	7 (9)
子育て支援センター	8	7	4	4	現在、施設の多くが保育園に併設されていること、今後の出生見込みの推移が250人であることから、利用者数3,000人を目的に旧町単位で集約する。 耐用年数の到来に伴い中期は7施設とし、長期(前期)で4施設とする。	4	4	4

●保有数の欄中の( )内の数値は、複合化施設若しくは民間施設へ入居し、施設としては保有しないが機能として保有する数を記載している。この場合、施設保有数は内数となる。

(案)

令和3年 月 日

南砺市長 田中 幹夫 殿

南砺市立保育園審議会

会長 宮田 徹

南砺市の公共施設再編計画改訂に係る  
保有すべき保育園等の施設数に関する提言書

当審議会に対し協議依頼のあった「南砺市の公共施設再編計画改訂に係る保有すべき保育園等の施設数」について協議した結果、次のとおり意見をまとめましたのでここに提言します。

なお、今後の南砺市の幼児教育・保育環境の整備にあたり、未来を担う子どもたちの利益を最優先に考え、広く保護者をはじめとした市民の意見を聴取し、また、丁寧な説明・周知を行い、取組を進めていただきますよう要望します。

# 提 言

「保有すべき保育園等の施設数」について、次のとおり提言する。

## 1 保育園数及び配置

少子化による園児数の減少に伴い、幼児教育・保育の上で望ましい集団生活を実施する環境の確保ができなくなる状況が発生しつつある。

小学校教育との円滑な接続にも配慮し、保育所保育の基盤である養護の理念を踏まえ、子どもの発達と学びを支える幼児教育を行うため、小・中学校の義務教育学校への移行や統合の動向を見ながら、保育園の統合及び複合化を進めていく。(年次計画は【別紙】を参照)

## 2 子育て支援センター数及び配置

保育園入園の低年齢化により子育て支援センターの利用者は減少傾向にあるが、地域子育て支援拠点施設として重要である。施設が担う役割や位置づけを明確にし、妊娠期から子育て期までの切れ目のない、そして誰ひとり取り残さない子育て支援の体制を構築するため、旧町単位で4施設に集約する方向で進めていく。(年次計画は【別紙】を参照)

## 3 「保有すべき保育園等の施設数」の検討について

「保有すべき保育園等の施設数」については、園児数の推移、保護者や地域からの要望、施設の耐用年数などを踏まえて、必要な時期に当審議会で協議する。

南砺市内保育園・子育て支援センター一覧表(令和3年4月1日現在)

( 保 育 園 )

※赤字は1/26保育園審議会資料から修正した箇所

名 称	定 員	設 置 年 月	経 過 年 数	耐用年数 到来年度	主 体 構 造	延 床 面 積
城 端 さ く ら 保 育 園	200人	H16年3月	17年	R41	鉄筋コンクリート造平屋建	2724.60㎡
平 み ど り 保 育 園	30人	H17年6月	16年	R28	鉄骨造平屋建	542.15㎡
上 平 保 育 園	30人	H17年6月	16年	R28	鉄骨造平屋建	603.63㎡
利 賀 さ さ ゆ り 保 育 園	20人	H16年3月	17年	R27	鉄骨造平屋建	475.03㎡
井 波 に じ い ろ 保 育 園	230人	H25年4月	8年	R50	鉄筋コンクリート造平屋建	2881.67㎡
山 野 保 育 園	65人	H11年3月	22年	R6	木造平屋建	635.76㎡
井 口 保 育 園	45人	H4年3月	29年	R29	鉄筋コンクリート造平屋建	499.80㎡
福 野 ひ ま わ り 保 育 園	220人	H23年3月	10年	R48	鉄筋コンクリート造平屋建	2476.58㎡
福 野 お ひ さ ま 保 育 園	230人	H24年4月	9年	R49	鉄筋コンクリート造平屋一部2階建	2527.94㎡
福 光 ど ん ぐ り 保 育 園	220人	H26年4月	7年	R36	鉄骨造平屋建	2338.04㎡
福 光 南 部 あ お ぞ ら 保 育 園	80人	H25年4月	8年	R50	鉄筋コンクリート造平屋建	1262.94㎡
福 光 東 部 か が や き 保 育 園	160人	H28年4月	5年	R38	鉄骨造平屋建	2493.59㎡

( 子 育 て 支 援 セ ン タ ー )

名 称	定 員	設 置 年 月	経 過 年 数	耐用年数 到来年度	主 体 構 造	延 床 面 積
さくらんぼ(城端さくら)	-	H16年3月	17年	R41	鉄筋コンクリート造平屋建	269㎡
きらきら(井波にじいろ)	-	H25年4月	8年	R50	鉄筋コンクリート造平屋建	212㎡
たんぽぽ(福野ひまわり)	-	H23年3月	10年	R48	鉄筋コンクリート造平屋建	192㎡
あっぷる(福野おひさま)	-	H24年4月	9年	R49	鉄筋コンクリート造平屋一部2階建	176㎡
にこにこ(福光どんぐり)	-	H26年4月	7年	R21	木造平屋建	191㎡
ほほえみ(福光東部かがやき)	-	H28年4月	5年	R38	鉄骨造平屋建	193㎡

南砺市内保育園・認定こども園 園児数(令和2年度・3年度)

※青字は令和3年度のクラス数

名 称	R3 定員	R2.4.1 園児数							R3.3月末 園児数							R3.4.1 園児数							R4.3月末 在園見込み園児数									
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計			
		【クラス数】							【クラス数】							【クラス数】							【クラス数】									
公立	1 城端さくら保育園	200	0	27	34	31	34	40	166	11	28	35	31	34	40	179	1	24	31	41	31	35	163	9	24	31	41	31	34	170		
		【クラス数】	4 3 2 2 2 13							1 3 3 2 2 2 13							1 3 3 2 2 2 13							1 3 3 2 2 2 13								
	2 平みどり保育園	30	0	2	2	4	3	5	16	1	2	2	5	3	5	18	0	1	2	2	5	3	13	2	1	2	2	5	3	15		
		【クラス数】	1 1 1 1 3							1 1 1 3							1 1 1 3							1 1 1 3								
	3 上平保育園	30	0	1	5	5	2	5	18	3	1	4	5	1	4	18	1	3	1	4	5	2	16	1	3	1	4	5	2	16		
		【クラス数】	1 1 1 1 4							1 1 1 1 4							1 1 1 1 4							1 1 1 1 4								
	4 利賀ささゆり保育園	20	1	3	2	1	2	3	12	1	4	1	1	2	2	11	0	2	4	3	1	2	12	0	2	4	3	1	2	12		
		【クラス数】	1 1 1 3							1 1 1 3							1 1 1 3							1 1 1 3								
	5 保育所型 認定こども園 井波にじいろ保育園	230	1	28	35	36	40	50	190	14	32	37	37	41	51	212	2	24	38	42	36	43	185	19	25	38	42	37	43	204		
		【クラス数】	1 3 3 2 2 2 13							1 3 3 2 2 2 13							1 3 3 2 2 2 13							1 3 3 2 2 2 13								
	6 山野保育園	65	3	5	10	8	12	8	46	9	6	10	8	12	7	52	2	15	7	10	8	12	54	3	15	7	10	8	12	55		
		【クラス数】	1 1 1 1 1 5							1 1 1 1 1 5							1 2 1 2 6							1 2 1 2 6								
	7 井口保育園	45	0	6	5	5	11	9	36	5	6	5	5	11	9	41	1	5	6	5	5	11	33	5	5	6	5	5	11	37		
	【クラス数】	1 1 1 1 4							1 1 1 1 4							1 1 1 1 4							1 1 1 1 4									
8 福野ひまわり保育園	220	0	28	32	39	41	28	168	10	29	31	39	42	28	179	3	18	30	34	38	41	164	20	19	31	34	38	41	183			
	【クラス数】	1 3 3 2 2 1 12							1 3 3 2 2 1 12							1 2 3 2 2 2 13							3 2 3 2 2 2 14									
9 福野おひさま保育園	230	5	29	38	35	45	52	204	16	30	37	35	45	52	215	1	25	36	40	36	45	183	17	27	37	40	36	45	202			
	【クラス数】	1 3 3 2 2 2 13							1 3 3 2 2 2 13							1 3 3 3 2 2 14							1 3 3 3 2 2 14									
10 福光どんぐり保育園	220	0	26	23	42	50	34	175	13	31	25	42	50	33	194	1	23	36	39	41	50	190	12	25	36	39	41	50	203			
	【クラス数】	4 2 3 2 2 13							1 3 2 3 2 2 13							1 3 3 2 2 2 13							1 3 3 2 2 2 13									
11 福光南部あおぞら保育園	80	0	6	10	12	21	19	68	4	8	9	12	21	18	72	0	7	8	13	12	20	60	2	7	8	13	12	20	62			
	【クラス数】	2 1 1 1 1 6							1 1 1 1 1 1 6							1 1 1 1 1 1 5							1 1 1 1 1 1 5									
12 福光東部かがやき保育園	160	0	15	20	30	27	31	123	8	18	19	29	27	30	131	1	14	21	23	30	26	115	14	16	22	23	30	26	131			
	【クラス数】	3 2 2 2 2 11							1 2 2 2 2 2 11							1 2 2 2 2 1 10							1 2 2 2 2 1 10									
公立 計		1,530	10	176	216	248	288	284	1,222	106	212	233	266	304	289	1,410	13	161	220	256	248	290	1,188	117	186	241	275	261	300	1,380		
私立	13 喜志麻保育園	60	3	20	26			49	25	22	23					70	3	21	21					45	15	22	22					59
保育所計		1,590	13	196	242	248	288	284	1,271	131	234	256	266	304	289	1,480	16	182	241	256	248	290	1,233	132	208	263	275	261	300	1,439		
私立	14 幼保連携型 認定こども園 福野青葉幼稚園	95	1	18	19	24	16	23	101	6	16	17	25	15	23	102	1	15	17	22	24	16	95	9	17	22	22	24	16	110		
	15 幼保連携型 認定こども園 福光青葉幼稚園	65	0	3	7	14	19	19	62	0	4	9	14	18	18	63	0	2	6	12	15	19	54	2	3	6	12	15	19	57		
私立 認定こども園計		160	1	21	26	38	35	42	163	6	20	26	39	33	41	165	1	17	23	34	39	35	149	11	20	28	34	39	35	167		
全体		1,750	14	217	268	286	323	326	1,434	137	254	282	305	337	330	1,645	17	199	264	290	287	325	1,382	143	228	291	309	300	335	1,606		
就学前児童数(見込み)										251	286	296	293	325	333	1,784									242	255	287	297	292	328	1,701	
入園率(%)										54.6%	88.8%	95.3%	104.1%	103.7%	99.1%	90.9%									59.1%	89.4%	101.4%	104.0%	102.7%	102.1%	93.1%	

※園児数と在園見込み園児数には、広域入園児が含まれています。

※保育士配置基準

0歳	1・2歳	3歳	4・5歳
3	6	15	30



南砺市の地域別・年齢別 就学前児童数

各年3月31日現在

年齢別人口	年	就学前児童数 (単位:人)						
		総数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
市内全域	H31	1,883	284	302	293	322	332	350
	R2	1,784	251	286	296	293	325	333
	R3	1,701	242	255	287	297	292	328
城端地域	H31	240	36	40	34	36	44	50
	R2	231	34	38	44	34	36	45
	R3	214	25	35	38	46	33	37
平地域	H31	28	2	3	5	4	5	9
	R2	19	1	2	3	4	4	5
	R3	20	5	1	2	3	5	4
上平地域	H31	15	1	4	5	1	3	1
	R2	19	3	1	4	6	1	4
	R3	18	3	3	1	4	6	1
利賀地域	H31	13	4	2	0	2	3	2
	R2	16	4	4	2	1	3	2
	R3	15	3	3	4	2	1	2
井波地域	H31	293	45	49	42	49	58	50
	R2	293	43	44	51	43	53	59
	R3	278	37	44	45	51	45	56
井口地域	H31	45	7	5	6	10	10	7
	R2	40	3	7	5	5	10	10
	R3	38	8	3	7	5	5	10
福野地域	H31	640	100	106	99	110	109	116
	R2	599	84	102	99	102	105	107
	R3	582	88	88	101	100	100	105
福光地域	H31	609	89	93	102	110	100	115
	R2	567	79	88	88	98	113	101
	R3	536	73	78	89	86	97	113

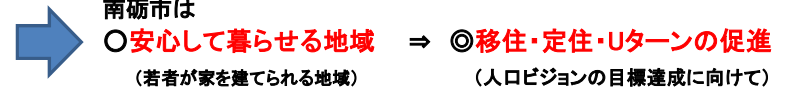
南砺市立学校のあり方について

令和3年3月5日(木)  
第2回総合教育会議  
教育委員会方針

将来に向けた学校教育の役割 「地域の人たちとの交流をとおして人間性を育む」

学校設置の基本的な考え方

- ・ 地域を基盤とした小中一貫教育を推進し、令和27年度(2045年度)には、現在の8中学校区にある小・中学校を義務教育学校とする方向で進めていく。
- ・ 児童・生徒及び保護者の通学にかかる負担に配慮し、多くの児童・生徒が徒歩と自転車通学することが可能な学校配置とする。



学校のあり方に関する検討について

※ 概ね5年毎に「南砺市立学校のあり方検討委員会」を設置し、将来の児童・生徒数の見通しを踏まえて、望ましい学校の設置や運営のあり方について再度協議する。(あり方の方針等を変更する場合など、必要に応じて5年から短縮する。なお、今回は4年後の令和6年度に設置する。(令和7年度の公共施設再編計画改訂年の前年))

年次	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2025年度(R7)頃までに	2030年度(R☆)頃から随時	2045年度(R27)
A) 学校数	【17校】 小学校9校 中学校8校	【16校】 小学校8校 …(△1校:井口小) 中学校7校 …(△1校:井口中) 義務教育学校1校 …(+1校:井口)	【15校】 小学校7校 …(△2校:井口小、利賀小) 中学校6校 …(△2校:井口中、利賀中) 義務教育学校2校 …(+2校:井口、利賀)	【15校】⇒【●●校】  ◆保護者が望み地域の了解が得られた場合は、再編統合も検討する。	【8校】 義務教育学校8校 …<井波、井口、利賀、城端、平・上平、福野、福光、吉江>  ◆2060年度には ・児童生徒数によっては、小規模校を統合再編する【7校～6校に】。
		<p style="text-align: center;">地域を基盤とした小中一貫教育(9年間)の推進・中学校の部活動改革(改革期)</p>		<p style="text-align: center;">地域を基盤とした小中一貫教育・中学校部活動(充実期)</p>	
B) 学校再編	第2次南砺市公共施設再編計画(平成28年3月)における基本的な考え方 ・学校は、地域の中核的な施設であり、8地域それぞれで維持する。 ・しかしながら、適正規模を下回れば統合の必要があると考えられる。 ・井口小、井口中…短期に小中一貫校を検討する。 ・利賀小、利賀中…短期に小中一貫校を検討する。 ・福光南部小…複式学級が2学級以上となった場合、統合を検討する。	①南砺つばき学舎(井口地域義務教育学校)の開校	②利賀地域義務教育学校の開校	③福光南部小学校の統合 ※ 複式学級が1学級になった時点で、福光中部小学校と福光東部小学校に統合する ⇒ すべての小・中学校で、地域を基盤とした小学校1校対中学校1校の「小中一貫教育」体制が整う。  ④小中学校区単位で、小学校・中学校の全学年が単級(1学年1クラス)になった学校から、義務教育学校へ移行する。	⑤8中学校区にある小・中学校を義務教育学校とする方向で進めていく。  ※ 福光地域の福光中部小学校・福光中学校と福光東部小学校・吉江中学校については、福光地域に複数の小学校、中学校があることから、義務教育学校ではなく、小学校2校を1校に、中学校2校を1校に統合することも選択肢とする。
※ 学校区域外へ入学する特認校制度の導入については、保護者が望み地域の了解が得られた場合に検討する。					
C) 公共施設再編	第2次南砺市公共施設再編計画(平成28年3月)における趣旨 第2次南砺市公共施設再編計画は、南砺市公共施設等総合管理計画で定めた30年後の公共施設保有量を約50%、25万㎡を目標に縮減することを受け、維持すべき施設機能を考慮しながら約19万㎡の個別施設の具体的な再編の方向性を定めたものである。	①井口小・井口中の義務教育学校への移行にあわせて、未使用部分の解体を行う。	②利賀小・利賀中の義務教育学校への移行にあわせて、未使用部分の解体を行う。	③福光南部小の学校校舎を解体もしくは用途変更を行う。  ④義務教育学校は、各校区の小学校もしくは中学校の校舎を利用して設置することから、小学校1校+中学校1校=2校が、義務教育学校1校になる。未使用の学校校舎は解体もしくは用途変更を行う。	◆2045年度には 義務教育学校として再編することにより、未使用の学校校舎を解体もしくは用途変更を行うため、学校施設保有面積が削減となる。 ◆2060年度には 小規模校を統合再編した場合は、未使用の学校校舎を解体もしくは用途変更を行う。
D) 目標人口等	◆2020年 ・南砺市人口ビジョン目標人口 48,208人 (うち児童数2,107人、生徒数1,118人) ・社人研推計人口 48,028人(目標人口との差:180人) (うち児童数2,107人、生徒数1,118人)  (R2.4.1現在児童数2,107人、生徒数1,210人) ※ 児童生徒数は、市教委試算		◆2025年 ・南砺市人口ビジョン目標人口 45,422人 (うち児童数1,980人、生徒数987人) ・社人研推計人口 44,627人(目標人口との差:795人) (うち児童数1,861人、生徒数975人)  (出生数より児童数1,881人、生徒数1,047人) ※ 児童生徒数は、市教委試算	◆2035年 ・南砺市人口ビジョン目標人口 40,122人 (うち児童数1,832人、生徒数926人) ・社人研推計人口 37,833人(目標人口との差:2,289人) (うち児童数1,437人、生徒数761人)  ※ 児童生徒数は、市教委試算	◆2045年 ・南砺市人口ビジョン目標人口 35,178人 (うち児童数1,894人、生徒数918人) ・社人研推計人口 31,017人(目標人口との差:4,161人) (うち児童数1,168人、生徒数605人)  ※ 児童生徒数は、市教委試算